**事業番号** 2022 - 文科 - 新23 - 0018

				<b>Δ</b> 1	60.4 左 左 4		<u> </u>		2022	711			<del> </del>			
有条点	V+ /-	T-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	1°1= m		和4年度行						又即1	斗学省 	<u>)</u>			
事業名		「以法人日本人)  3和5年度	事業	終了	究設備整備費補 終了予定な		担当部	10同厅  課室	スポーツ庁 競技スポー	 ツ課	 ノ課		競技スポーツ課長			
			(予定	:)年度	11.772			<b></b>		- 111		西川 由香				
会計区分	一般:	会計														
根拠法令							関係する 計画、通知等			上のための⁴	う後の支援	方針(平成28	年10月3日策			
(具体的な 条項も記載)	_								第2期スポ	定) 第2期スポーツ基本計画(平成29年3月24日策定) 第3期スポーツ基本計画(令和4年3月25日策定)						
主要政策・施策	_						主要	経費	文教及び科	文教及び科学振興						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)が設置するスポーツ医・科学研究設備等の整備充実を図るため、センターが行うスポーツ医・科学研究設備の整備に要する経費に対して補助を行う。								• 科学研究設備等							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。 別添可)		〒政法人日本ス カ率∶定額>	スポーツ振	興センター	(JSC)が設置で	するス	ポーツ医・利	<b>斗学研究</b>	設備等の整備に	こ必要な経費(	こついて補助を	を行う。				
実施方法	補助															
				令和	]元年度		令和2年度	Ę	令和3年原	吏	令和4年度	令和	口5年度要求			
	7 m	当初予算			-		-		_		-		50			
		補正予算		-				-		-						
	の状			-												
予算額 · 執行額	況	予備費等		_		_		_								
(単位:百万円)		計		0		0		0		0		50				
		 執行額		_		_										
		執行率 (%	.)		_		_		_							
	当初予算+補正予算に対す			#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!		_					
	る執行額の割合 (%) 歳出予算目					令	令和5年度要求		#5147 0.			<u> </u>				
令和4·5年度 予算内訳 (単位:百万円)	独立行政法人日本スポーツ 振興センター研究設備整備 費補助金		1 12 1	-		50				_ 0, 1,,,, 1						
(4-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11	計			-			50									
活動内容	JSCが行う、HPSC機能向上		Lに係る設備整備に要する経費		費に対して補助を行		テい、もってトッ	プアスリート	が安心・安全	にトレーニング	グを行える環境の					
(アクティビ ティ)	碓採1	こ資すること。 										4年度	5年度			
活動目標及び		活動目標			活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	活動見込	活動見込			
活動実績(アウトプット)	する話	アスリートをに 设備利用者の	安全確	設備整備件数			活動実績	件	-	-	-	-				
	保及び安定的な利用に資 すること。		<b>双师亚师</b>			当初見込み	件	-	-	-	-	2				
			算出	<del>!</del> !根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年月	4年度活動見込				
単位当たり							単位当たりコスト	百万円	-	-	-		-			
コスト					振興センタ―研究設備整備 /設備整備件数		計算式	百万円/作	+ -	-	-		-			
	5	定量的な成果	目標	成果指標				単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度			
成果目標及び	外部	有識者により	組織する				成果実績	%	-	-	-	-				
成果実績(アウトカム)	ハイバッセン	ペフォーマンス ノター業績評値 な評価結果の	スポー 西委員会 うち、標	価を受け	ī(B評価) 以上 た項目の割合		目標値	%	_	-	-	-	100			
In the Law	項目(	西以上の評価 の割合を100%					達成度	%	-	-	-	_				
(出典)	独立征				ター業務実績											
成果目	標及び	成果実績(ア	プウトカム	欄につい	てさらに記載	が必	要な場合に	<b>まチェック</b>	7の上【別紙1	】に記載	チェッ	ク				

政策評価	政策	政策	11 スポ-	ーツの振興			
•	評	施策	11-3 国際 な人材育	R競技力の向上に向けた強力で持 成や環境整備	続可能	URL	https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_11-3.pdf
の済						該当箇所	施策目標11-3-3
新経済・財政	新和		分野:	-	-		
再生	0 革 財 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取 取	取組 事項	(新経済	·財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-		
計画と	程表生			該当箇所	_		

	事業所管部局による点検・改善事業所管部局による点検・改善											
							項目			評価	評価に関する説明	
国費投	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。									0	本事業は、JSCが設置するスポーツ医・科学研究設備の整備充実を図るものであり、スポーツ基本計画の「国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備」の中で「スポーツ医・科学、技術開発、情報等による多面的で高度な支援の充実」としてその必要性が明記されており、政策の優先度が高い事業であり、推進する必要がある。	
入の必要性	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。									0	国際競技力を向上させるためには、スポーツ医・科学研究設備のさらなる充実が必要であり、その設備整備においては国が一定の財政支援を行いながら事業を推進する必要がある。	
111	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。									0	スポーツ基本計画の「国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備」の中で「スポーツ医・科学、技術開発、情報等による多面的で高度な支援の充実」としてその必要性が明記されており、政策の優先度が高い事業である。	
	競争性	生が確	保され	いてい	るなどま	と出先の	の選定は妥当:	か。		0		
							又は随意契約 のはないか。	(企画競争)に	よる支出のうち、一	無	補助金の交付決定に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行う予定。	
		競争性	生のな	い随	意契約と	となった	ものはないか	٠.		無		
*	受益者	受益者との負担関係は妥当であるか。								0	支出に当たっては、受益者との負担関係や事業経費の費目・ 使途の内容を適正にするために精査するなど、その必要性や 妥当性について適切な執行に努める予定。	
業の	単位当	位当たりコスト等の水準は妥当か。								0	補助事業の実施に直接必要でない経費は補助対象外とするなど単位当たりコスト等の削減に努める予定。	
効率性	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。							なっているか。	0	支出に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を適正にするために精査するなど、その必要性や妥当性について適切な 執行に努める予定。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。							<b>ごされている</b> か	0	事業経費の費目・使途を厳正に審査した上で交付決定を行うとともに、定期的な進捗確認等を行い、適切な執行かどうかの確認に努める予定。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)								-	-		
	繰越額	質が大	きい均	易合、	その理由	自は妥当	当か。(理由を	右に記載)		-	-	
	その他	セコスト	·削減	や効果	率化に向	リけたエ	夫は行われて	ているか。		0	交付決定及び額の確定手続きの際、厳正に経費の確認を行い、効率化を図る予定。	
	成果第	に 積は	成果	目標に	こ見合っ	たもの。	となっているか	١,		0	成果目標に沿った実績があり、目標に見合ったものといえる。	
事業の	あるいは低コストで実施できているか。							場合、それと	比較してより効果的	0	事業経費の費目・使途を厳正に審査した上で交付決定を行うとともに、定期的な進捗確認等を行うなど、適切な執行に努める予定。	
有効性	・ 加活動実績は見込みに見合ったものであるか。									0	スポーツ庁からJSCへの補助金の交付決定の後、JSCにおいて着実に設備整備を実行する予定。	
	整備さ	れたな	を設さ	b成果	物は十分	分に活	用されているが	ó۱.		0	本事業により整備された設備等は、スポーツ医・科学研究の 推進等のため、十分に活用する予定。	
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)							な役割分担を	行っているか。(役	-		
			事	業番号	<del>-</del>			틕	業名		-	
連											_	
事業												
			<u> </u> 									
点検・改	本事業は、JSCが設置するシステム設備の整備充実を図ることにより、トー 点検結果 性の確認を行ったうえで交付決定を行う。また、事業年度内においては、 確定においては、実施経費の費目・使途の内容等の確認を行うことで、通							う。また、事業	定期的に対	進捗状況の確認を行うなど、計画的な事業執行に努め、額の		
Q 善結果	改善方向	善の 句性									及び事業目的に沿った事業の実施に努める。	

外部有識者の所見										
外部有識者に。	外部有識者による点検対象外									
	行政事業レビュー推進チームの所見									
	事業目的の達成に向け、効率的な予算執行を図り、費用対効果の向上等に努めること									
		所見を踏まえた改善点/概算要求	やにおける反映状況							
	-									
		備考								
		関連する過去のレビューシー	-トの事業番号							
平成23年度										
平成24年度										
平成25年度										
平成26年度										
平成27年度										
平成28年度										
平成29年度 33	15									
平成30年度										
令和元年度										
令和2年度										
令和3年度										

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 スポーツ庁 50百万円 独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)が設置するスポーツ医・科学研究設備等の整備充実を図るため、センターが 行うスポーツ医・科学研究設備等の整備に要する経費に対して補助を行う。 **資金の流れ** (資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万円) [補助金] A. 独立行政法人日本スポーツ振興センター 50百万円 **費日 \* 10 22** (「資金の流れ」に - ブロックご 費目·使途 A.独立行政法人日本スポーツ振興センター В. 金 額 おいてブロックこ 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) とに最大の金額が 支出されている者 について記載す る。費目と使途の事務費 アスリートサポートシステム更改 35

## 支出先上位10者リスト

双方で実情が分かるように記載)

A.

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人日本スポーツ振興センター	5011105002256	独立行政法人日本スポーツ振興センター研究設備整備		補助金等交付	-	-	-

15

50

計

チェック

## 国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

風洞実験計測システム更新等

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

	ブ <sup>ロック</sup> 名	契約先	法 人 番 号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		_	ı	_	ı		-	ı	_